

9 がっひかりごう

令和 2 年 9 月 1 日 輝 保 育 園

厳しい残暑が続いています。今年は梅雨が長く、プール活動があまり出来ませんでした。天気の良い日は、1、2 才児さんは自分の持ち物を認識し、率先して着替えをしたり、3 才以上児さんは、衣服の前後の見極め、服を畳むなどの習慣、見通しを持って行動する姿が身に付きました。「先生、だるま浮き見てて！」、「こんなこともできるよ！」と、「背泳ぎもどき」を披露してくれる等、出来るようになったことが増え、自信に繋がっているのが伝わります。世の中が暗い時期ですが、子ども達の頑張りを見ていると、大人も頑張らなければと思います。

【【 防災の日 】】

9 月 1 日は、関東大震災が起こった日にちなみ「防災の日」となっています。

近年、各地で災害が続いています。

台風、地震などの災害について知り、どうすれば自分の命を守れるか、対応を考えたり、話合ったりしてみましよう。

★ 敬老の日 ★

9 月 21 日は敬老の日です。

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」というのが「敬老の日」の定義です。

今年は、遠方にいらっしゃる、おじいちゃん、おばあちゃんに会う事が出来ないご家庭もあると思います。

子どもさんと手紙を書いたり、オンライン通話で顔を見ながらお話するのも良いかもしれません。



= 9 月の行事予定 =

4 日 (金) 避難訓練

21 日 (金) 身体測定・誕生会



=== ナース・レポート ===

【 ヘルパンギーナ 】

感染症発生動向調査週報では、ヘルパンギーナの報告数が増えており、九州・山口県では流行しているようです。

8 月中旬より輝保育園でもヘルパンギーナと診断され、お休みしている子が数名見受けられます。

主な感染経路は飛沫、接触及び経口感染です。

2 ~ 4 日の潜伏期間があり、のどに水泡や潰瘍ができて痛みがひどく、高熱が数日続きます。

ウイルスによる疾患なので有効な治療法はなく、のどの痛みなどから水分摂取が低下し、脱水を招かないように水分補給をしつつ自然経過で治癒するのを待つほかありません。

登園の目安としては「発熱や口腔内の水泡、潰瘍がなく普通の食事がとれること」です。

登園の際は、保護者記入による登園届が必要な疾患となります。

まだまだ残暑厳しい日が続きます。

体力を消耗していると回復に時間を要することに繋がります。

夜更かしをしたりせず、規則正しい生活を心掛けましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取組 ☆☆

その 2

子どもの将来のために… 家族の生活習慣を見直し、協力しながら取り組むことが大切です。

子どもたちの健やかな成長のためには、早寝・早起きの生活習慣や正しい食習慣、運動習慣を確立させるとともに、家族でテレビ視聴等のルールを決めたり、自分の将来の夢や希望等について話し合ったりするなど、日頃から家族間のコミュニケーションを増やすことも重要です。

子どもへの過剰な保護は、生活習慣の定着を阻害します !!

- 世話し過ぎ
何でも人に頼ってしまう。自分で出来なくなってしまう。
- 指示し過ぎ
自分で考えず、指示を待ってからでないと行動できなくなってしまう。
- 言葉の先取り
豊かなコミュニケーション力が身に付かない。
- 与えすぎ
物のありがたみがわからなくなってしまう。
- 受容し過ぎ
自分の思いが通らないときにいらだつ。 など

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ
ど
も
の
よ
う
す

たんぽぽぐみ

0 才児



8 月になり、天気が良い日は水遊びをしました。たんぽぽ園庭に出るとすぐに水遊び用の玩具に手を伸ばしたり、じょうろに水を汲み、汲んだ水を戻したり、水面を叩くと水しぶきと音が出ることを知り、楽しみながら遊びました。室内遊びでは、ボール投げが上手になり、ボールを的や壁に向かって投げて返ってくる遊びを楽しんでいます。返ってきたボールをハイハイや歩いて追いかけて、再び的や壁に当て、声を出して喜んでる姿が見られます。ボール遊びは、指先でボールを掴む感覚や投げたり取ったりするときの距離感、ボールの動きを予想する感覚を覚えたりと空間認知能力や反射神経を鍛えることができます。これからの子どもたちと楽しみながら、遊びを通して様々な感覚を養っていきましょう、関わっていきます。

たんぽぽぐみ

1 才児



8 月からプール遊びが始まりました。ほとんどの子が水を怖がることなく、自らプールの中に入って遊んでいます。ジャンプして水しぶきを上げることを楽しんだり、ワニ歩きをしたりして遊びました。水に入ることが、最初は苦手だった子どもが保育者が抱っこして一緒に始めると、最近では自ら「中に入る」と言い入ってくることも出てきました。それぞれのペースで遊ぶことができるようすることで、一人ひとりが楽しめるよう関わっています。水遊び前後の着替えでも、自分で脱ごうとしたり、洋服を着てみようとしていたり、意欲的に関わることが多くなってきました。見守ったり、一緒に行ったりしながら、少しずつ出来るようになっていきます。9 月も暑い日は水遊びをしようと考えています。引き続き、水遊びセットの準備をお願いします。

すみれぐみ

2 才児



8 月はプール、水遊びを楽しみました。プールを見ると目が輝き、いきいきとした表情の子ども達です。パタ足をしたり、ワニ歩きをしたりと、水しぶきをあげながら、ダイナミックに遊ぶ姿に、全身で水の心地良さを感じている様子が伝わってきました。9 月も暑い日は、水遊びを計画しています。着替えの準備、プールカードの記入を引き続きよろしくお願いします。また、スプーンの三点支持も頑張っています。友だちが、上手に持って食べている姿に刺激を受け、「先生、こう？」と少しずつ意識して持とうと頑張る姿が見られるようになりました。ご家庭でも、子ども達のスプーンの持ち方を見ていただき、上手に持つことができたなら、たくさん誉めてあげてください。ご協力よろしく願います。

ちゅうりっぷぐみ

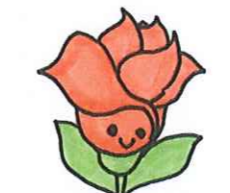
3 才児



プール活動を通して約束を守って行動する力が身に付きました。顔を付けたら飛び込んだりとダイナミックな遊びが増え、心も体も逞しくなりました。室内遊びでは、「共通のイメージ」をもった遊びが持続するようになりました。特に、「お誕生会ごっこ」が盛り上がりを見せ、司会役が「お名前とお年を教えてください」と質問し、誕生児役が「～です。… 才になりました！」と言葉のやりとりを楽しんでいます。又、役割が変わるという自発的な姿が見られ、交代することでより遊びが楽しくなる事に気付いているようです。交代するという友達への対応は、相手の気持ちを受け入れるという「他者理解、他者受容」の気持ちが育っている証拠でもあります。気持ちがぶつかり合いけんかになる事もありますが、関わり方を学ぶ良い機会と捉え、見守っています。

ばらぐみ

4 才児



先月はプール活動がありました。ばら組は、「ブクブク（口を尖らせながら息を吐く）、パツ！（息を吐きながら口に水が入ってこないようにする）」を合言葉にして、顔つけが出来ようになる事を目標としています。難しい子は口だけ、次は鼻も一緒に、更に顔全体と水につける部分を少しずつ広くしながら、慣れていけるよう取り組んでいます。プール活動を重ねていく内に「先生出来た！顔まで付けられた！」という声が増えていきました。それまで一瞬しか顔をつけられませんでした、日増しに長くつけられるようになりました。長く顔を付けられる子が友だちの前で披露すると、驚きの声と憧れの眼差しを受けています。競争心が芽生える時期だからこそ、友達と刺激し合いながら挑戦しようとする気持ちを大切にしていきます。

ひまわりぐみ

5 才児



8 月は水泳教室で教わった蹴伸びに挑戦しました。初めから、プールの岸から岸まで蹴伸びができる子がいたり、顔を水に浸けることやプールから足を離すことに抵抗のある子と様々でした。しかし、友だちに刺激を受けたり応援してもらったりして、苦手でもやってみようとして挑戦して蹴伸びができるようになった子がたくさんいました。友だちや保育士に頑張りを認められたこと、勇気を出して挑戦したことが自信につながりました。また、ルールのある遊びをしていますが、ルールに戸惑っている姿が多く見られます。幼児期のルールのある遊びは友だちとルールを守りながら遊ぶ中で、自我を抑制したりコミュニケーションを取ったりすることで人と関わる力を育む大切な遊びです。ルールのある遊びをたくさん取り入れて協同性や道徳性を育てていきます。